

## 2016年7月15日 第3162回例会

於： 横須賀商工会議所

- <点鐘・開会> 12:30 谷 会長  
<斉 唱> 「それこそロータリー」  
<ゲスト紹介> \*国際ロータリー第2780地区ガバナー 佐野 英之 様  
\*国際ロータリー第2780地区第1グループAG 伊与田 あさ子 様  
\*ロータリー財団奨学生 米山 明里 様  
\*㈱NTT東日本-南関東横須賀営業支店 支店長 加藤 淳 様
- <ビジター紹介> \*  
<ロータリー財団奨学生> \*米山 明里 様 ご挨拶  
<会長報告> \*第1グループ三役会 7月12日(火) 18:30~ 於：メルキュールホテル  
・10月1日(土) 新会員の集い  
\*第1回理事役員会 報告  
・合同例会開催 8月5日(土) 於：観音崎京急ホテル  
・加藤さんの承認  
\*ガバナー事務所より  
・補助金管理セミナー(グローバル補助金向け)開催のご案内について  
7月16日(土) 15:15~17:00 於：アイクロス湘南 6階「会議室」  
・「米山月間」卓話のお願いについて  
・RID2780地区HP公募案内について
- <委員長報告> \*  
<幹事報告> \*週報・・横須賀西RC・横須賀南西RCより  
\*例会後ガバナーとの懇談会  
<出席報告> \*出席委員会 澤田委員長より7月15日の出席報告



会員数	出席対象者数	出席数	欠席数	メイクアップ数	出席率
109名	98名	63名	35名	5名	68.00%

### <ニコニコ報告>

- ・ガバナー 佐野 英之 様 本日は本年度初の公式訪問におじゃま致します。宜しく御願ひ申し上げます。
- ・第1グループガバナー補佐 伊与田あさ子様 本日は佐野ガバナー公式訪問にお供としてお伺ひします。どうぞ宜しく御願ひします。
- ・三 役 国際ロータリー第2780地区ガバナー 佐野英之様、本日は公式訪問していただきありがとうございます。ガバナーのお考え、しっかりお聞きしたいと思ひます。伊与田ガバナー補佐におかれましては2週連続、ありがとうございます。

- ・小佐野、上林、藤原、植田、鈴木、江沢、信木、瀬戸、高橋、澤田、勝間、井苺、薦野、大河原、田邊、福西、秋本、長澤、山、若麻績、野坂、加藤、池上、藤原、佐久間、勝見、北村、齋藤、渡辺、鈴木、今野、小林、根岸、佐川、岡、前田 各会員  
国際ロータリー第2780地区ガバナー佐野英之様ようこそお越しくございました。  
卓話よろしくお願ひします。
- ・波島 会員 第2780地区ガバナー佐野英之様には横須賀RCに第1に公式訪問を頂きありがとうございます。私事・7月お盆13日～16日までの職業奉仕の立場にてクラブに出席・お会いすることが出来ず申し訳ありません。又お会いすることを御約束して失礼いたします。
- ・明野、齋藤、鈴木、岡、鈴木 各会員 第1グループガバナー補佐伊与田あさ子様  
ようこそお越し下さいました。
- ・三 役 ロータリー財団奨学生米山明里様、いよいよ出発ですね。色々吸収して頑張ってきてください。帰国報告楽しみにしています。
- ・長坂、田邊、山、加藤、鈴木 各会員 ロータリー財団奨学生米山明里様、ようこそお越し下さいました。
- ・太田 会員 谷先生頑張って下さい。
- ・太田 会員 久しぶりに出席します。
- ・藤村 会員 米山明里さんから写真をいただいて
- ・物井 会員 本日のBGMは永六輔作品集をお届け致しました。

<卓 話> 「ガバナー公式訪問」

国際ロータリー第2780地区  
ガバナー 佐野英之様

[佐野ガバナー紹介] ガバナー補佐 伊与田様より  
2016-2017年度 国際ロータリー第2780地区 ガバナー 佐野英之様  
生年月日：1943年8月12日 所属クラブ：秦野ロータリークラブ  
職業分類：酒醸造業 職業／役職：(有)金井酒造店 代表取締役

◆ロータリー歴◆

1983年10月	秦野ロータリークラブ入会	2011-12年度	第7グループガバナー補佐
2001-02年度	秦野ロータリークラブ 会長	2012-13年度	地区研修委員会 委員
2002-03年度	地区ロータリー情報委員会 委員	2013-14年度	地区研修委員会 委員
2004-05年度	地区職業奉仕委員会 委員	2014-15年度	ガバナーノミニ
2005-06年度	地区社会奉仕委員会 副委員長		地区戦略計画会委員
2007-08年度	地区研究グループ交換委員会 委員 研究グループ交換団長として 第5260地区へ派遣	2015-16年度	ガバナーエレクト、地区戦略計画 委員、 オンツアー・ソウル国際大会委員長 姉妹地区委員 地区危機管理委員会委員、R財団 委員
2008-09年度	地区研究グループ交換委員会 委員長		
2009-10年度	地区副幹事		
2010-11年度	地区会員増強・会員維持委員会 委員長		

こんにちは。今年度ガバナーとして最初の訪問を歴史と伝統のある横須賀RCにさせて頂き、大変光栄に感じています。横須賀RCを最初に選んだ理由としては多くの大先輩方、PG、そして地区のメンバーに多くの方を派遣頂いていることであり、大変感謝しています。では、2016-2017 年度RI会長を紹介します。ジョン F. ジャーム チャタヌーガロータリークラブ所属（米国テネシー州）です。テーマは「ROTARY SERVING HUMANITY（人類に奉仕するロータリー）」を掲げています。彼は仕事が娯楽と言われるように様々な事にチャレンジをしています。彼は募金の達人でもあり、皆さんもご存知のように2億ドルを達成しています。アメリカ空軍に入隊しベトナム戦争に従軍し、除隊後はエンジニアとして働き、10年間で共同責任者となりました。「奉仕思考の強い次世代の人々を引きつけなければならない、彼らにメッセージを発信しなければならない。」と言っています。また、リーダーの3要素について「紳士的」「誰にでも親切」「何でも達成する事」と言っています。そして、クラブ例会を何回開いたかを問うより、地域社会にどんな変化をもたらしたかを尋ねるべきとも言っています。現在、ロータリーはとても大事な時を迎えています。今はいろいろな意味で今後を決定づける歴史的な節目です。私たちは力を合わせ、世界に重要な奉仕を行ってきました。そして、今、世界の行く末は、私たちのさらなる奉仕にかかっています。世界でもっと大きな「善いこと」の推進力となるために、固い決意と熱意でポリオ撲滅を成し遂げ、勢いをつけてロータリーをさらに前進させながら、これまでの成功をバネに飛躍するときが来たのです。ポリオ撲滅から私たちが学んだ多くのことの中で、最も大切ながら最もシンプルなこと、それは、ロータリー全体の発展を望むなら全員が同じ方向に進まなければならないということです。

111年間続くロータリーの歴史の中、多くの会員はロータリーを通じて友人と出会い、地域社会と繋がりを、目的意識を持って人々の絆をはぐくみキャリアを築き、他では味わえない貴重な経験をしてきております。毎週34000以上のロータリークラブの会員が例会で語り、アイデアを分かち合う為に集っています。しかし我々の一番大切な目標は「奉仕」です。クラブ、地区、RIのレベルにおけるリーダーシップの継続は、ロータリーを繁栄させ、その秘めたる可能性を最大限に発揮する唯一の方法です。新会員の入会や新クラブの結成だけでは十分ではありません。私たちが目指すのは、単にロータリアンの数を増やすことではなく、ロータリーによる善き活動をより多く実現させ、将来にロータリーのリーダーとなれるロータリアンを増やすことです。

ポール・ハリスは晩年、個人の努力は個人のニーズに向ける事ができると言っています。しかし、大勢の努力の結集は人類に奉仕で捧げなければなりません。結集された努力に限界はありません。全世界120万以上のロータリアンが一体となりロータリー財団や各自のリソースを酷使して人類の奉仕に取り組むとはポール・ハリスは想像もしていなかったと思います。このような奉仕を行っていく責務も我々会員にはあるのです。

RIの戦略計画は、ロータリー活動の基本理念である中核的価値観と具体的な実践目標である3つの要点から成り立っています。ロータリー活動における「理念と実践」はとても重要な要素であります。理念のない実践は、活動の価値がなく、実践しない理念だけの活動は空虚です。理念と実践を調和させて活動することが重要だと思います。会員には3つの義務、「会費の納入」「例会への出席」「ロータリーの友やガバナー月信を購読すること」が義務づけられていますが、加えて、奉仕活動に積極的に参加することをRIは推奨しています。ロータリーは職業人の集まりです。そして、会員は多様な職業に従事し、高潔性、倫理観を重んじ、リーダーシップに優れた方々であります。さらに、奉仕を通じて親睦を育み、親睦を通じて奉仕を実践する団体がロータリーであり、これこそが中核となる価値観であると思います。





以上の事を踏まえて、本年度の地区方針は、「戦略計画の継続」「3つの義務の遂行」「ロータリーセントラルに10個以上の目標設定を上げる」こととします。

1. 重点科目として会員増強と維持（75名増、女性会員の増強、「新会員の集い」では、グループごとに年3回の研修を行い、3回目は藤沢で大々的に交流を図る）

2. 公共イメージ（POLIO撲滅、ロータリーデー、財団100周年イベント開催）

3. 財団/米山への寄付（200ドル以上/1人、POLIO寄付40ドル以上、ベネファクターを1人以上、米山記念奨 20,000円以上）

4. オンラインツールの活用（My Rotaryの活用）

といたします。ロータリー・クラブセントラルについては是非ロータリー・クラブセントラルを活用し、クラブの計画を立て、進捗状況を確認してクラブの目標を達成して頂きたい。AEGを交えて地区クラブの絆をより強くし風通しのようなクラブ運営をお願いします。

最後に創設者ポール・ハリスの名言『世界は常に変化している。ロータリーは世界と共に変化して成長してい

かなければならない。ロータリーの物語は幾度も書き換えられなければならない。』この言葉を心にとめておいていただければ幸いです。そして何より、クラブ地区がますます活性化する事を望んでやみません。

<閉会・点鐘> 13:30 谷 会長

週報担当 益山 賢太